

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設の研究用）

西暦 2018年 7月 25日作成

<p>研究課題名</p>	<p>タゾバクタム／ピペラシリン併用がワルファリン服用患者のPT-INRに及ぼす影響</p>
<p>研究の対象</p>	<p>2008年10月1日から2018年3月31日までに横浜市立大学附属病院でタゾバクタム／ピペラシリンとワルファリンを併用した入院患者。なお、両薬剤併用時に18歳未満だった方は対象となりません。</p>
<p>研究目的 ・方法</p>	<p>抗凝固薬のワルファリンは様々な血栓塞栓症の治療・予防に用いられており、PT-INRに基づき投与量を決定する。ワルファリン服用患者では様々な抗菌薬との併用によりPT-INRが上昇することが知られているが、タゾバクタム／ピペラシリンが及ぼす影響に関する報告はない。そこで、電子カルテの診療情報を用いて、後方視的に調査を行い、タゾバクタム／ピペラシリンがPT-INRに及ぼす影響に関する検討を行う。</p>
<p>研究期間</p>	<p>西暦 2018年 5月 18日 ～ 西暦 2023年 5月 17日</p>
<p>研究に用いる 試料・情報の種類</p>	<p>以下の日常診療で実施された項目を本研究に使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者基本情報：年齢、性別、体重、診断名、既往歴 ・血液検査：AST、ALT、総ビリルビン、血清クレアチニン、アルブミン、PT-INR ・ワルファリン投与量 ・タゾバクタム／ピペラシリン投与量 ・併用薬 ・食事摂取量 ・有害事象：出血（タゾバクタム／ピペラシリン投与後にカルテ記載や画像検査で皮下出血、消化管出血、脳出血などの記載を認める場合）
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設の研究用）

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 薬剤部 （研究責任者）西垣 哲太

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-2867